

(仮称) 埼玉中部資源循環センター整備事業にかかる説明会 議事録

日 時 平成30年6月4日 (月)
場 所 東公民館(飯島新田)
会議時間 午後 7時00分から
午後 8時40分まで

顛末

| | |
|-------------|--|
| 大澤主幹 | 1 開会 |
| 宮崎町長 | 2 あいさつ |
| 大澤主幹 | 出席者紹介 |
| 事務局 | 3 (仮称) 埼玉中部資源循環センター整備事業について 4 質疑応答 |
| 質問者① 事務局 | パッカー車は1日にどれくらいくる見込みか。 東松山方面から約120台。桶川方面から約35台。合計155台を見込んでいる。 |
| 質問者② | 今日は地元説明会なのに、なぜこんなに参加者が少ないのか。また、要望書は一部の人が出したもので、地元全体の意見は反映されていない。反対者がいるのに、事業を進めている町の姿勢が信じられない。進入路は地元の居住者に影響がないよう配慮してもらいたい。パッカー車の悪臭対策が必要だと思う。年数が経つてくるとかなり臭う。車を定期的に替えるなど、メンテナンスが必要だと思う。 |
| 宮崎町長 | 要望書は一部からということだが、要望書を受けて今に至っているということも現実。要望書は5年前のものであるが、それについての考えも聞かせていただいた。現在の事業が9つの市町村で進めてきている中で、今日説明したことしかお示しできないのが現状。進入路については、そのような意見もあるということで承りたい。 |
| 事務局 | パッカー車の悪臭に対しては、古くなっても、稼働後何年経っても、ご迷惑をかけないように、設備の面でも運営の面でも十分注意して取り組んでいきたいと考えている。 |
| 質問者② | 付帯施設について、飯島新田地区内の問題であるが、一度も説明会等が行われていないので、地域の意見は反映されていない。今要望してももう遅いと思っているから、今回の説明会にも来ないのだと思う。 |
| 宮崎町長 | 付帯施設の要望を多く聞くために、地元地域事業推進連絡会議の役員を変更した。今から意見をいってもダメだからということではなく、色々な部門の方に役員になってもらい、各部門でたくさんの意見を聞いてきてもらいたいとお願いをしている。だから、付帯施設についてはここからしっ |

| | |
|----------------------------|--|
| <p>質問者①</p> | <p>かりと議論していきたいと考えている。</p> <p>東日本大震災後、福島原発のごみを埼玉で焼却するという話があった。その際、セシウムの影響があったかと思う。原発後、雨等によって吉見町全域にセシウムの影響があったと思っている。そういった現状で、例えばセシウムの値が大きいごみを施設に持ち込んで焼却した場合、セシウムの環境に対する影響はどのようなものか。</p> |
| <p>日本環境衛生センター</p> | <p>セシウムが含まれる地域のごみを焼却施設で処理したらどうなるのかについては、福島県の事例から一般例として、最終的にセシウムは大部分が排ガスの処理後物に捕集されることがわかっており、これを集めて管理されることになる。</p> |
| <p>質問者① 日本環境衛生センター</p> | <p>大気中に放出された放射性セシウムは漂い続けるのか。</p> <p>放出されたセシウムを含む気体は時間をかけて降下し、土壤に付着する。それらを除染作業し、セシウムだけを取り出し管理している。もしこの地域でもこのようなことが起きた場合は、どこにセシウムが集まるのかを計測し、管理することになる。東日本大震災の後には、施設に入ってくるごみのセシウム濃度や車の排ガスも計測していた。</p> |
| <p>質問者① 日本環境衛生センター</p> | <p>今回の施設でも計測は行うのか。</p> <p>新しい施設では、福島事故と同じような処置は行わない。そういったことをやるのは、福島事故などかなりリスクが高まったときである。</p> |
| <p>質問者① 日本環境衛生センター</p> | <p>排ガスにセシウムは含まれていないということでよいか。フィルター等を通せば、セシウムは一瞬で無くなるのか。</p> <p>現状では含まれていない。原理は複雑だが、フィルター等を通すことでセシウムを捕捉することになる。</p> |
| <p>質問者③ 事務局</p> | <p>災害廃棄物のイメージは、一般的には良いものではない。災害廃棄物を受入れて処理するというリスクのある施設と地域活性化になる周辺施設を天秤にかけてなぜ吉見町は作ろうと思ったのか。</p> <p>災害廃棄物の処理計画は国の決まりで、市町村すべてで作ることになっている。今計画している施設でも、災害廃棄物処理については基本的な方針を立てており、災害時はこの方針に沿って処理していく。なお、放射性廃棄物はまた別の話である。新施設を作ろうとした理由の一つ目は、構成市町村が現在処理している各施設の老朽化、二つ目に、燃焼技術・測定技術の向上により、ごみ処理だけではなく、発生する熱や電気を利用して、地域づくりにも役立つ施設にもなるという考え方があった。</p> |
| <p>宮崎町長</p> | <p>色々な方の意見を聞いて、どのようにして町づくりに活かした施設を作っていけるのかを考えていかなければ、新施設は9市町村のただのごみ捨て場になってしまう。出たごみはどこかで処理しなければならないという責任が各自治体にはあり、それらを新施設で処理するという議論をする中で、その犠牲がこの地区になるということはあってはならない。だから、地域の意見を広く聞いていきたいと思っている。</p> |
| <p>質問者④ 中部環境セン</p> | <p>中部環境センターにきているパッカー車の台数は。</p> <p>資料が手元にないので正確にはわからないが、多くても100台くらい</p> |

| | |
|-------------|--|
| ター | だと思ふ。 |
| 質問者④ | 建設予定地東側の幹線堀がある方の交差点を改良して進入路にしてはどうか。県道の現状の交通量はかなり多いと感じている。また、焼却場に持っていけば、全部のごみを受入れてくれるような施設を作ってほしい。また、よその付帯施設の状況は賑わっているのか。 |
| 宮崎町長 事務局 | 進入路について、警察協議により決めていくが、検討させていただく。 ごみの受入について、ごみを集めて運ぶのは構成市町村で、それら进行处理するのが今作っている施設という役割分担がある。ただ、利用するのは住民であるので、構成市町村と協議して、利用しやすい施設を目指したい。 |
| 日本環境衛生センター | よその付帯施設について、賑わっているところ、賑わっていないところがあるが、思いがこもっていて色々な工夫がされているところは賑わっているように思う。地元で利用し、育てていこうというイメージがあると良いと思う。 |
| 質問者④ | 付帯施設を作っても、たくさんの方が利用してもらうようなものでないともったいないと思う。 |
| 事務局 | 付帯施設は作るのも大切なことだが、いかに活用して育てていくかも大事なことだと思う。運営をどのように行っていくか等は、今いただいた話を念頭に考えていく。 |
| 質問者② | 確認だが、どんなごみも受け入れてくれるような、使い勝手のよい施設を作るといふことでよいのか。 |
| 事務局 | 今の時点では約束できない。持ち込まれたものをすべて焼却してしまえば良いのではないかという考えもあるかと思うが、環境に負荷をかけないような形で、処理していくという施設をまずは目指していきたいと考えている。 |
| 質問者② | 調子のいいことを言わずに、きちんと示すべきだ。 |
| 質問者③ | 環境アセスメントはすでに実施されているのか。結果は公表するのか。 |
| 事務局 | 調査結果が準備書としてまとまるのは今年の夏ごろになると思う。夏から秋にかけて、住民説明会を実施する予定。 |
| 大澤主幹 | 5 閉会のあいさつ — 以上 — |